

「2027 国際園芸博覧会推進委員会」を設立しました！

2027年の横浜における国際園芸博覧会の開催に向け、博覧会協会（仮称）の設立準備や全国的な機運醸成等を目的とした「2027 国際園芸博覧会推進委員会」の設立総会・記念式典を本日、開催しました。設立総会では、委員会の設立、令和2年度の事業計画等が承認されました。また記念式典では、国際園芸博覧会をPRするための「推進ロゴマーク」を会長代行の林文子 横浜市長から発表しました。

※「国際園芸博覧会」については【参考1】、「委員会」については【参考2】参照

1 開催日時・場所

令和2年11月6日（金） 10時30分～11時30分
経団連会館 4階 ダイアモンドルーム（東京都千代田区大手町1-3-2）

2 設立総会・記念式典の主な内容

（1）設立総会

- ・2027 国際園芸博覧会推進委員会の設立について
- ・委員会の組織体制、令和2年度 事業計画・収支予算
- ・会長・会長代行・顧問挨拶、副会長紹介

（2）記念式典

- ・会長挨拶
- ・来賓紹介・挨拶
- ・推進ロゴマーク発表、記念撮影



設立総会・記念式典の様子

3 出席者

（1）2027 国際園芸博覧会推進委員会 役員

会長 中西 宏明 日本経済団体連合会会長
（代理 久保田 政一 事務総長）
会長代行 林 文子 横浜市長
上野 孝 横浜商工会議所会頭※
副会長 大矢 恭好 神奈川経済同友会代表幹事
石渡 恒夫 神奈川県経営者協会会長
上野 孝 神奈川県商工会議所連合会会頭※
和田 新也 日本造園建設業協会会長
顧問 黒岩 祐治 神奈川県知事
櫻田 謙悟 経済同友会代表幹事
（代理 篠塚 肇 執行役）
三村 明夫 日本商工会議所会頭
（代理 上野 孝 副会頭）※
※上野 孝 横浜商工会議所会頭は3団体兼務



久保田 経団連事務総長による挨拶

（2）来賓

熊野 正士 農林水産大臣政務官
小林 茂樹 国土交通大臣政務官
涌井 雅之 東京都市大学 特別教授
横浜市「旧上瀬谷通信施設における国際園芸博覧会招致検討委員会」委員長
（裏面あり）



推進ロゴマーク発表

【設立総会・記念式典での様子】

<役員挨拶>



林 横浜市長



上野 横浜商工会議所会頭



黒岩 神奈川県知事

<来賓挨拶>



熊野 農林水産大臣政務官



小林 国土交通大臣政務官



涌井 特別教授

【2027 横浜 国際園芸博覧会推進ロゴマーク】（以下、「推進ロゴマーク」という。）



2027横浜 国際園芸博覧会

国際園芸博覧会の国内外へのPRと機運醸成を進め、愛着心や誇りを高めるための推進ロゴマークです。

博覧会協会（仮称）による公式ロゴマークが作成されるまでの間、活用していきます。

<推進ロゴマークに込められた意味>

2027年、横浜で開催する国際園芸博覧会に、花・緑・農をはじめとした世界の自然、人、文化が集まる様を、花をモチーフに表現しています。

花卉は、博覧会で生まれる多様な交流と、そこから「幸せな明日」を創造していく生命力を、葉は、自然との共生を象徴し、茎は、開催地横浜の“Y”を表しています。

- ◆ 「2027 国際園芸博覧会推進委員会」の資料は、11月6日（金）16時以降に以下のウェブサイトに掲載しますので、ご覧ください。また写真素材等の提供については、下記にお問い合わせください。

<https://www.city.yokohama.lg.jp/city-info/seisaku/torikumi/engeihaku/>

お問合せ先

(委員会・総会等について)	都市整備局国際園芸博覧会推進課 担当課長	甲斐 泰夫	Tel 045-225-8714
(推進ロゴマークについて)	都市整備局国際園芸博覧会推進課 担当課長	後藤 勝	Tel 045-225-8928

【参考 1】国際園芸博覧会について

横浜における国際園芸博覧会は、国内では1990年に大阪で開催された「国際花と緑の博覧会（花の万博）」以来のA1クラス（国が関与して開催される国際園芸博覧会）を予定しています。

A1クラスの博覧会を開催するためには、国際園芸家協会（AIPH）の承認と、博覧会国際事務局（BIE）の認定が必要です。横浜市は2019年にAIPHに対し2027年の開催申請を行い、承認を受けています。

◆横浜における国際園芸博覧会の概要

開催場所：横浜市 旭区・瀬谷区 旧上瀬谷通信施設

開催期間：2027年3月～2027年9月

会場規模：80～100haを想定

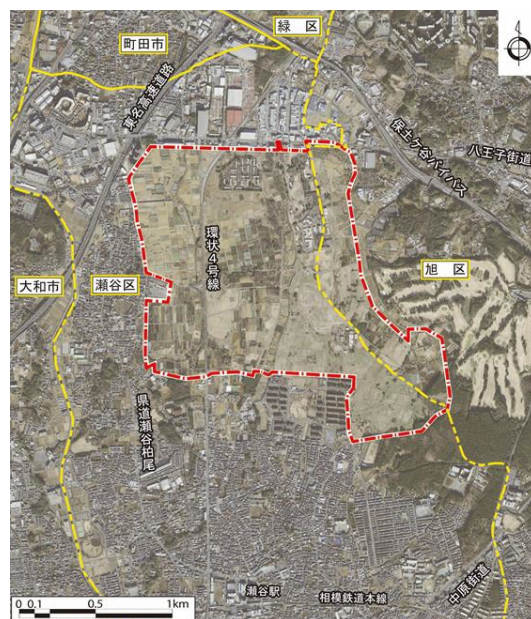
来場者数：1,500万人以上（見込み）

メインテーマ：幸せを創る明日の風景

Scenery of The Future for Happiness

◆旧上瀬谷通信施設の概要

- ・旧上瀬谷通信施設は、2015年6月に返還された米軍施設の跡地です。
- ・面積は約242haであり、首都圏でも貴重な広大な土地です。
- ・東名高速道路や保土ヶ谷バイパスに近接しており、広域で交通利便性が高い地区です。
- ・地区内は横浜市内でも有数のまとまった農地があり、周辺には市民の森があるなど豊かな緑が広がっています。



【参考 2】2027 国際園芸博覧会推進委員会について

行政機関、経済界、各種団体等の協力により、2027年の横浜における国際園芸博覧会の開催組織（博覧会協会（仮称））の設立準備等を行うとともに、全国的な機運醸成等を図ることを目的とする組織です。